

令和4年秋の農作業安全確認運動推進会議

ヤンマーにおける農作業安全の取り組み

A hand holding a small globe with a green leaf on top, set against a background of green grass and sunlight.

ヤンマーは
テクノロジーとソリューションで
持続可能な農業の実現を目指しています

A SUSTAINABLE FUTURE

—— テクノロジーで、新しい豊かさへ。 ——

ヤンマーアグリ株式会社

ヤンマーの取り組み

1. 農作業安全啓発活動について

- ① 2021年度活動結果
- ② 2022年度活動目標
- ③ その他ヤンマーの安全への取り組み
 - ・安全研修
 - ・ヤンマースカイスクール
 - ・作業機付きトラクター公道走行（道路走行）

2. みどりの食料システム戦略

1.農作業安全啓発 ①2021年度結果 10.4万件

	2021年度活動
主な取り組み	・「農作業安全のススメ」チラシ・DVDを活用した安全啓発活動 ・点検整備提案 セルフケアテキスト、簡易診断カードを用いた機械点検提案
進捗結果（軒）	104,000

1.農作業安全のススメ

2.安全のポイントDVD

3.セルフケアテキスト

4.ヤンマー簡易診断カード



1.農作業安全啓発 ②2022年度 農作業安全啓発目標

農作業安全啓発

お客様への啓発内容

※トラクターにおける
安全装備使用の強化

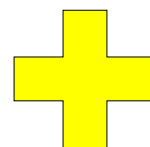
- 1.シートベルト、ヘルメット着用
- 2.安全フレーム、キャビン付き
トラクターの使用

トラクター部品供給年限の周知

部品供給年限(12年)を経過し
安心・安全にトラクターを使用頂く事
が困難になると見込まれる所有者へ
の啓発、**整備推進**、更新提案を行う

【ターゲット】

101,100台



YANMAR

家族みんなで元気に農業！
農作業安全のススメ

無事故に向けて、ヤンマーでは
安全確認を実施します！
シートベルトの着用を忘れずに

農林水産省の取組み

農林水産省は、2022年に農業機械関係者による死者を2017年比50%まで減らすことを目指しています。また、農機関係の死者を2017年比50%まで減らすことを目指しています。ヤンマーでも農機関係の死者を2017年比50%まで減らすことを目指しています。

農機関係の死者は、2017年比50%まで減らすことを目指しています。ヤンマーでも農機関係の死者を2017年比50%まで減らすことを目指しています。

安全確保のために安全フレーム・キャビン付きトラクターを使用し、シートベルト・ヘルメットの着用をお願いします。

トラクター事故の原因

安全フレーム・キャビンのないトラクターで転倒・転落事故を起こした場合は、死者・重傷者の発生率が高くなります。また、安全フレーム・キャビンのあるトラクターでシートベルトを着用しない場合は、死者・重傷者の発生率が高くなります。安全確保のために安全フレーム・キャビン付きトラクターを使用し、シートベルト・ヘルメットの着用をお願いします。

農作業安全に向けた取り組み

安全確保のために安全フレーム・キャビン付きトラクターを使用し、シートベルト・ヘルメットの着用をお願いします。

2022年度トラクターの部品供給について

トラクター部品は、供給年限を「製造終了後12年」と取り決めさせていただきます。下記型式のトラクターは補修部品の供給年限を迎えており、ご提供できない場合があります。お持ちのトラクターの型式・製造年をご確認の上、点検整備を行っていただき、安全にご使用ください。

型式	製造年(年)	型式	製造年(年)
RS-24/27/30/33	1994～1999	AF-210/230/250/270/290	1996～1999
RS-24R/27R/30R/33R	1999～2002	AF-310/330/350/400	1999～2003
RS-240R/270R/300R/330R	1991～1994	AF-218/220/222/224/226	2000～2002
US31/35/39/45	1994～2000	AF-322/324/326/328/330	1996～1998
US-32/36/40/46/50	1996～2000	AF-333/336/339/342	1999～2004
US-32R/36R/40R/46R/50R	2001～2003	AF-520/620/720	2005～2011
US324/328/330/334	2004～2008	AF-645/650/655/660/665	2003～2007
US261/301/361	2001～2004	AF-865/875/880/890	2002～2005
US535/540/545/550	2005～2009	EF116/118/120/122	2005～2010
US401/451/501/551/601	1993～1997	EF220/222/224/226/228/230	2005～2010
AF-15/16/17/18	1997～2000	EF324/326/328/330	2005～2010
AF-150/160/170/180	2001～2005	EF334/338/342J	2005～2010
AF-114/116/118/120	1992～1996	EF326V/328V/330V	2005～2010
AF-22/24/26/28	1992～1996	EF334V/338V/342VJ	2005～2010
AF-30/33/35	1992～1996	EF880/890/895	2005～2010

※1 (社)日本農業機械工業会「補修部品供給年限のガイドライン」による。

2022年度 トラクターの部品供給について

製品の製造年についての
詳細はこちら！



トラクター部品は、供給年限を「製造終了後12年」と取り決め^{※1}させていただきます。下記型式のトラクターは補修部品の供給年限を迎えており、ご提供できない場合があります。お持ちのトラクターの型式・製造年をご確認の上、点検整備を行っていただき、安全にご使用ください。

※1 (社)日本農業機械工業会「補修部品供給年限のガイドライン」による。



型式	製造年(年)	型式	製造年(年)
RSシリーズ	RS-24/27/30/33 RS-24R/27R/30R/33R RS-240R/270R/300R/330R	AFシリーズ	AF-210/230/250/270/290 AF-310/330/350/400 AF-218/220/222/224/226 AF-322/324/326/328/330 AF-333/336/339/342
USシリーズ	US31/35/39/45 US-32/36/40/46/50 US-32R/36R/40R/46R/50R US324/328/330/334 US261/301/361 US535/540/545/550 US401/451/501/551/601		2000～2002 1996～1998 1999～2004 2005～2011 2003～2007
AFシリーズ	AF-15/16/17/18 AF-150/160/170/180 AF-114/116/118/120 AF-22/24/26/28 AF-30/33/35	EFシリーズ	EF324/326/328/330 EF334/338/342J EF326V/328V/330V EF334V/338V/342VJ EF880/890/895
	1993～1997 1997～2000 2001～2005 1992～1996 1992～1996		2002～2005 2005～2010 2005～2010 2005～2010

※供給年限を過ぎると、一部(供給年限内モデルとの共用品)部品を除き、順次在庫限りの販売へ移行し、その後販売終了とさせていただきます。

整備推進について（お客様による点検整備指導）



01 セルフ点検

お客様自身が機械の点検や部品の交換をされる際のポイントをご紹介します。



02 シーズン中の トラブル対応

時期中に想定される不具合を集めました。現象からセルフ点検箇所をご確認いただけます。



03 作業前後の点検・ お手入れ

作業前・作業後の機械の点検とお手入れのしかたをご覧ください。



04 ヤンマーの純正 オイルとフィルター

お客様のエンジンや機械の性能を最大限まで引き出す専用のオイルとフィルター。

お客様自身による点検整備紹介（納入時の指導やホームページでの紹介）

- ・作業前後セルフ点検
- ・トラブル点検
- ・お手入れのしかた
- ・純正部品推奨（オイル、フィルタ）

整備推進について（アフターサービス・サポート）

AFTER SERVICE SUPPORT

アフターサービス・サポート

お客様の手を止めない。
喜ばれるサービスを提供。

私たちが目指すのは「真のお客様満足」です。
最適な時期に正確なメンテナンス（点検・整備）を行い、
万が一のトラブルの際には、素早く的確な対応でサポートいたします。
いつでも安心して快適に。そして製品の性能をフルに発揮した作業が行える。
このベストな状態をお客様にお届けするのがヤンマーの使命です。
お客様に信頼され、選ばれ続ける会社であるために、
これからも次代を見据え、良質なサービスへの追求を全力で挑み続けます。

アフターサービス・サポートの提供

- ・初回点検サービス（1年以内）
- ・プレミアム点検パック（50時間＋保証期間前）
- ・あんしんケアパック・サブスクあんしんパック（5年間毎年定額点検・メンテ）
- ・スマートアシスト（24時間365日見守り）



見守りサービスで、あんしん・安全な作業をサポート！スマートアシストリモート

24時間365日お客様のたいせつな稼働を見守ります。
ICT技術により、機械に異常が起きると担当者に自動で連絡。異常箇所の診断がスムーズです。

⚠ エラー情報通知サービス

🚫 盗難抑止見守りサービス

※ スマートアシストリモート搭載機にてご利用いただけます。
※ ご利用には別途スマートアシストリモートへのお申込みが必要です。

詳しくはこちら



③その他のヤンマーの安全への取り組み

安全研修



各エリアで安全研修会を開催しております。

トラクター転倒角体験



イベントでは、トラクターの転倒する角度が体験できます。

各地にて出張安全研修、安全体験実施

スカイスクール



空中防除、散布普及によるスカイスクール開催

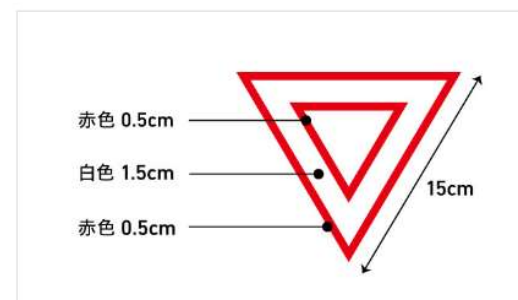
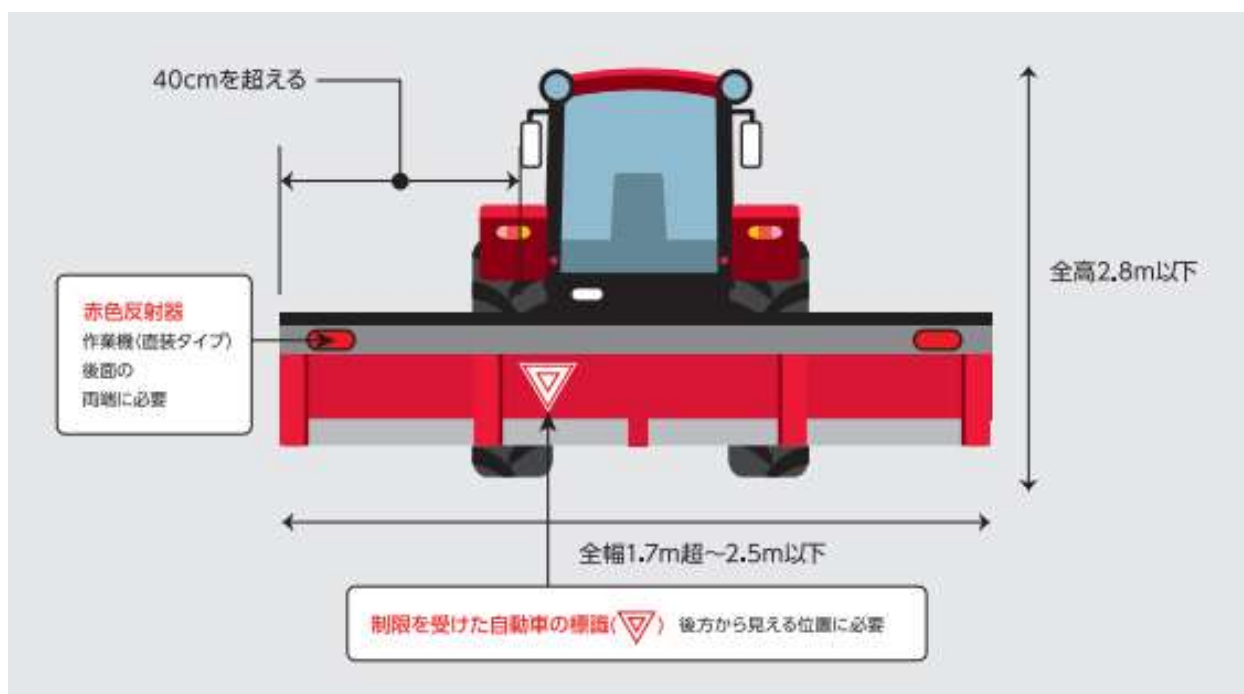


学科	基本取扱	実技	シミュレーションによる操作感覚の確認
	関連法令		基本操作と取り扱いの習得
	安全教育		散布パターン
	農薬散布方法		実技検定
	学科試験		自動航行の練習
	自動航行	試験	筆記試験

③その他のヤンマーの安全への取り組み

作業機付きトラクター公道走行年度変更

- ・ガイドブック、ホームページ情報改定（新車対応）
- ・制限を受けた自動車の標識同梱（YTトラクター+ロータリーセット）
- ・両サイドミラー標準装備（YTトラクター）



③その他のヤンマーの安全への取り組み

ヤンマーアグリジャパンオンラインEXPO2022

<https://expo.yanmar.com/agri/hall/>



WEB展示会の中でも
安全への取り組み紹介

2. みどりの食料システム戦略

ヤンマーはテクノロジー×ソリューションで
持続可能な農業の実現を目指しています

安全な作業・安全な農業

YANMAR's SOLUTION 01
温室効果ガス削減に向けた技術革新



温室効果ガス削減に向けた技術としては、
スマート農機での農作業の効率化による
燃料の削減や資材の削減が見込まれます。
さらに密苗では、資材の減少はもちろん、
苗運搬回数の減少による、
省資源・省エネルギーへの貢献が期待されます。

YANMAR's SOLUTION 02
**化学農薬の使用量低減（リスク換算）に
向けた技術革新**



化学農薬使用量低減に向けた技術としては
適切なほ場管理のためのスマートアシストリモート（SA-R）や
ドローンによるムダまきの防止、機械除草による雑草防除があげられ、
農薬のリスクと使用量の低減が期待されます。

YANMAR's SOLUTION 03
化学肥料の使用量低減に向けた技術革新



化学肥料の使用量低減に向けては
土壌診断などに基づく地力に応じたムダのない施肥設計や
可変施肥への取り組みがあげられます。
土づくりソリューションや
スマートアシストリモート（SA-R）で、
限りある化学肥料の低減に挑戦します。



**ゼロエミッション
持続的発展**

革新的な技術・生産体系の
速やかな社会実装

革新的技術・生産体系
を順次開発

開発されつつある
技術の社会実装

